



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年 8月29日	
問い合わせ先	課 名	女性が輝く まちづくり推進課
	電 話	直通 803-1115 内線 3737
担 当 者	職名・氏名	課 長 長谷川
	職名・氏名	副主査 大熊

## 広 報 連 絡

- 件 名 女性活躍推進シンポジウム『企業を成長に導く女性活躍推進～「働きやすさ」と「働きがい」の両立へ～』の参加者を募集します
- 趣 旨 企業の持続可能な成長のためには、女性の活躍が必要とされています。本シンポジウムでは、男女ともに家庭と仕事を両立させながらキャリアアップが図れる環境づくりについて、その重要性をテーマにパネルディスカッションを行います。
- 日 時 令和4年10月21日（金） 13時30分～15時30分
- 場 所 さん太ホール（山陽新聞社本社ビル1階、北区柳町二丁目）
- 参加対象 企業の経営層・管理職、テーマに関心のある方
- 申込締切 令和4年10月14日（金）
- 参加費 無料
- 内 容 

パネルディスカッション  
コーディネーター  
やまぐち しんたろう  
山口 慎太郎 氏（東京大学経済学研究科教授）

パネリスト  
いわなべ  
岩辺 みどり 氏（株Encanta 代表取締役／編集者、ライター）  
とくくら やすゆき  
徳倉 康之 氏（株ファミリーエ 代表取締役／NPO法人ファザーリング・ジャパン理事）  
つじ あさこ  
辻 愛沙子 氏（株arca CEO Creative Director）
- そ の 他 申込方法等の詳細は別紙添付資料参照

# 企業を成長に導く 女性活躍推進

～「働きやすさ」と「働きがい」の両立へ～

「企業における女性活躍の重要性」をテーマに、  
「女性活躍」は企業の持続的な成長のために  
必要であることを確認し、  
男性を含めた「仕事と生活の調和」を考えます。

参加無料

会場・オンライン  
ともに  
要事前申込

託児あり  
(無料)

手話通訳  
あり

2022.

10/21 (金)

13:30-15:30 (受付開始・開場12:30)

会場

山陽新聞さん太ホール

山陽新聞社本社ビル1階 岡山市北区柳町2-1-1

オンライン  
同時配信

参加対象

企業の経営層・管理職、テーマに関心のある方

申込

締切 10/14 (金) TEL・FAX・WEBのいずれかで  
※詳細は裏面参照

定員

会場 150名 | オンライン 500名 ※いずれも先着順

[プログラム] ●パネルディスカッション ●情報提供コーナー (ホワイエに設置)

コーディネーター



山口 慎太郎さん

東京大学経済学研究科  
教授

慶應義塾大学商学部卒業。同大学  
大学院商学研究科修士課程修了。  
アメリカ・ウィスコンシン大学経済学  
博士号取得。カナダ・マクマスター  
大学助教授、准教授、東京大学准  
教授を経て現職。専門は労働市場  
を分析する「労働経済学」と結婚・  
出産・子育てなどを経済学的手法で  
研究する「家族の経済学」。内閣  
府・男女共同参画会議議員、朝日新  
聞論壇委員、日本経済新聞コラム  
ニストなども務める。

パネリスト



岩辺 みどりさん

(株)Encanta 代表取締役  
編集者、ライター

一橋大学社会学研究科修士課程修  
了。学生時代、オーストラリア、アメ  
リカ、イギリスなどに留学し、社会  
学やジャーナリズムを学ぶ。日経BP  
社(旧日経ホーム出版)に入社し雑  
誌記者として経験を積み、独立。  
『日経TRENDY』『日経WOMAN』  
『PRESIDENT』『PRESIDENT  
WOMAN』などの雑誌編集に携わ  
る。多様な社会のあり方をテーマに  
ビジネスから教育、子育てまで幅広  
く取材・執筆し、様々な媒体で活躍。

パネリスト



徳倉 康之さん

(株)ファミリーエ 代表取締役  
NPO法人ファザーリング・ジャパン理事

法政大学法学部卒業後メーカーで  
法人営業を担当。長男誕生後、8ヶ  
月の育児休業を取得。その後大き  
な変化が生まれ、効率的な働き方  
は業績に連動する事を経験。2013  
年にNPO法人ファザーリング・ジャ  
パン理事に就任。同時に独立し、現  
職。内閣府子ども子育て会議委員、  
内閣府男女共同参画専門調査会委  
員、高松市特定事業主行動計画ア  
ドバイザー等を務める。

パネリスト



辻 愛沙子さん

(株)arca CEO  
Creative Director

社会派クリエイティブを掲げ、「思  
想と社会性のある事業作り」と「世  
界観に拘る作品作り」の二つを軸と  
して広告から商品プロデュースまで  
領域を問わず手がける越境クリエイ  
ター。リアルイベント、商品企画、  
ブランドプロデュースまで、幅広い  
ジャンルでクリエイティブディレク  
ションを手がける。2019年春、女  
性のエンバウメントやヘルスケアを  
テーマとした「Ladyknows」プロ  
ジェクトを発足。2019年秋より報道  
番組 news zero にて水曜パート  
ナーとしてレギュラー出演し、作り  
手と発信者の両軸で社会課題への  
アプローチに挑戦している。

# 参加申込書

参加  
無料

[女性活躍推進シンポジウム]

## 企業を成長に導く女性活躍推進

～「働きやすさ」と「働きがい」の両立へ～

2022.

# 10/21

金

13:30-15:30 (受付開始・開場12:30)

### 山陽新聞さん太ホール

山陽新聞社本社ビル1階 岡山市北区柳町2-1-1

オンライン同時配信



公共交通機関をご利用ください。会場に駐車場はございませんのでお車でお越しの場合は、近隣のコインパーキングをご利用ください。

JR岡山駅から徒歩約15分。  
バスをご利用の場合は「山陽新聞社前」下車  
(JR岡山駅より約5分)。

TEL・FAX・WEBのいずれかにてお申し込みください。

締切 10/14 (金)

- お申し込みいただいた時点でご参加の受付完了となります。  
会場参加をご希望の方には、後日聴講券を郵送いたします。  
オンライン配信の視聴をご希望の方には、招待URLをメールでお送りいたします。
- ご提供いただいた情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供される可能性があります。予めご了承ください。

TEL 086-803-8240

受付時間 / 平日10:00～17:00 (土・日・祝除く)

WEB



FAX 086-221-5181

下記項目をご記入のうえ、ご送付ください。

FAX お申し込みご記入欄 複数名でご参加される場合でも、おひとり様につき1枚ずつ申込書をお送りください。

参加形式	<input type="checkbox"/> 会場(さん太ホール)での聴講 <input type="checkbox"/> オンライン配信の視聴 ※いずれも先着順となります。		
氏名	年齢	性別 (任意)	歳
住所 (ご自宅)	〒		電話番号 (携帯電話)
メールアドレス	※判別しにくい英数字・記号にはフリガナをふってください。 (例)「0(ゼロ)」と「O(オー)」、「1(イチ)」と「I(エル)」、「q(英小文字のキュー)」と「9(数字のキュウ)」、「- (ハイフン)」と「_ (アンダーバー)」など。		
職業	勤務先 (任意)	役職	<input type="checkbox"/> 経営層 <input type="checkbox"/> 管理職 <input type="checkbox"/> その他
託児(無料)のご希望	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	託児希望の方 お子様の 氏名・性別・年齢	氏名 (男・女) (歳 月) 氏名 (男・女) (歳 月) 氏名 (男・女) (歳 月) 氏名 (男・女) (歳 月)
手話通訳	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない		
備考			

ご参加の皆様へご協力をお願い



検温



手指消毒



マスク着用

風邪のような症状など、体調の悪い方は来場をお控えください

新型コロナウイルス感染症の拡大等により、オンラインのみの開催となる場合がございます

お申し込み・お問い合わせ

(株)山陽新聞事業社

TEL.086-803-8240

受付時間 平日10:00～17:00 (土・日・祝のぞく)

FAX.086-221-5181